

鹿児島工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	社会概説Ⅳ
科目基礎情報						
科目番号	0010		科目区分	一般 / 選択		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	都市環境デザイン工学科		対象学年	5		
開設期	後期		週時間数	2		
教科書/教材	なし／伊丹敬之・加護野忠男（2003）、『ゼミナール経営学入門』、第3版、日本経済新聞社。					
担当教員	馬場 武					
到達目標						
1. 経営環境について理解し説明できる。 2. 基礎的な事業戦略について理解し説明できる。 3. 基礎的な企業戦略について理解し説明できる 4. 基本的な組織について理解し説明できる。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
	競争戦略について深く理解したうえで、経営環境の分析ツールを用いて事例分析をおこない、詳細に説明できる。		競争戦略についておおよそ理解したうえで、経営環境の分析ツールを用いて事例分析をおこない、説明できる。		競争戦略について理解しておらず、経営環境の分析ツールを用いた事例分析の実施および説明ができない。	
	基本的な事業戦略について深く理解し、詳細に説明できる。また、事業戦略のフレームワークの下で事例を分析し詳細に説明できる。		基本的な事業戦略についておおよそ理解し、説明できる。また、事業戦略のフレームワークの下で事例を分析しおおよそ説明できる。		基本的な事業戦略について理解しておらず、説明できない。また、事業戦略のフレームワークの下で事例を分析できず説明できない。	
	基本的な企業戦略について深く理解し、詳細に説明できる。また、企業の社会的責任について深く理解し、詳細に説明できる。		基本的な企業戦略についておおよそ理解し、説明できる。また、企業の社会的責任についておおよそ理解し、説明できる。		基本的な企業戦略について理解しておらず、説明できない。また、企業の社会的責任について理解しておらず、説明できない。	
	基本的な組織構造について深く理解し、詳細に説明できる。また、組織文化について具体例を用いて詳細に説明できる。		基本的な組織構造についておおよそ理解し、説明できる。また、組織文化について具体例を用いておおよそ説明できる。		基本的な組織構造について理解しておらず、説明できない。また、組織文化について具体例を用いて説明できない。	
学科の到達目標項目との関係						
教育プログラムの科目分類 (1)① JABEE (2012) 基準 1(2)(a) JABEE (2012) 基準 1(2)(b) 教育プログラムの学習・教育到達目標 1-1 本科 (準学士課程) の学習・教育到達目標 1-a 教育プログラムの学習・教育到達目標 4-1						
教育方法等						
概要	経営学の基本的な考え方を学び、企業のマネジメントの基礎について理解し説明できることを目的とする。					
授業の進め方・方法	本科目はスライド資料、板書に従って行う。授業資料は授業中に配布する。					
注意点	本科目はスライド資料、板書に従って行う。授業資料は授業中に配布する。 本科目は学修単位〔講義Ⅱ〕であり、自学自習(210分)が学習時間として割り当てられていることに留意し、自ら授業の予習・復習に努め、毎時の授業内容を確実に理解することを求める。試験においては自学自習を当然行ったものと前提して評価する。					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	1.経営環境		□競争戦略の概要を理解し説明できる。 □ファイブ・フォースを理解し説明できる。 □3C分析とSWOT分析を理解し説明できる。 □PEST分析を理解し説明できる。	
		2週	1.経営環境		□競争戦略の概要を理解し説明できる。 □ファイブ・フォースを理解し説明できる。 □3C分析とSWOT分析を理解し説明できる。 □PEST分析を理解し説明できる。	
		3週	1.経営環境		□競争戦略の概要を理解し説明できる。 □ファイブ・フォースを理解し説明できる。 □3C分析とSWOT分析を理解し説明できる。 □PEST分析を理解し説明できる。	
		4週	1.経営環境		□競争戦略の概要を理解し説明できる。 □ファイブ・フォースを理解し説明できる。 □3C分析とSWOT分析を理解し説明できる。 □PEST分析を理解し説明できる。	
		5週	2.事業戦略		□コスト・リーダーシップ戦略を理解し説明できる。 □差別化戦略を理解し説明できる。 □集中戦略を理解し説明できる。 □製品ライフサイクル理論を理解し説明できる。 □市場地位別の戦略を理解し説明できる。 □資源アプローチ理論とコアコンピタンスを理解し説明できる。	
		6週	2.事業戦略		□コスト・リーダーシップ戦略を理解し説明できる。 □差別化戦略を理解し説明できる。 □集中戦略を理解し説明できる。 □製品ライフサイクル理論を理解し説明できる。 □市場地位別の戦略を理解し説明できる。 □資源アプローチ理論とコアコンピタンスを理解し説明できる。	

		7週	2.事業戦略	☐ コスト・リーダーシップ戦略を理解し説明できる。 ☐ 差別化戦略を理解し説明できる。 ☐ 集中戦略を理解し説明できる。 ☐ 製品ライフサイクル理論を理解し説明できる。 ☐ 市場地位別の戦略を理解し説明できる。 ☐ 資源アプローチ理論とコアコンピタンスを理解し説明できる。
		8週	2.事業戦略	☐ コスト・リーダーシップ戦略を理解し説明できる。 ☐ 差別化戦略を理解し説明できる。 ☐ 集中戦略を理解し説明できる。 ☐ 製品ライフサイクル理論を理解し説明できる。 ☐ 市場地位別の戦略を理解し説明できる。 ☐ 資源アプローチ理論とコアコンピタンスを理解し説明できる。
	4thQ	9週	3.企業戦略	☐ 事業領域について理解し説明できる。 ☐ 多角化戦略について理解し説明できる。 ☐ PPMについて理解し説明できる。 ☐ 企業の社会的責任について理解し説明できる。
		10週	3.企業戦略	☐ 事業領域について理解し説明できる。 ☐ 多角化戦略について理解し説明できる。 ☐ PPMについて理解し説明できる。 ☐ 企業の社会的責任について理解し説明できる。
		11週	3.企業戦略	☐ 事業領域について理解し説明できる。 ☐ 多角化戦略について理解し説明できる。 ☐ PPMについて理解し説明できる。 ☐ 企業の社会的責任について理解し説明できる。
		12週	3.企業戦略	☐ 事業領域について理解し説明できる。 ☐ 多角化戦略について理解し説明できる。 ☐ PPMについて理解し説明できる。 ☐ 企業の社会的責任について理解し説明できる。
		13週	4.組織	☐ 基本的な組織構造を説明できる。 ☐ 組織文化について具体例を用いて説明できる。
		14週	4.組織	☐ 基本的な組織構造を説明できる。 ☐ 組織文化について具体例を用いて説明できる。
		15週	試験答案の返却・解説	試験において間違えた部分を自分の課題として把握する（非評価項目）。
		16週		

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	0	0	0	30	100
基礎的能力	70	0	0	0	0	30	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0